

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



ACG032-06

会場:105

時間:5月27日 09:45-10:00

気候モデルMIROCによる長期コントロール実験 Multi-century control simulations by MIROC

渡部 雅浩^{1*}

Masahiro Watanabe^{1*}

¹ 東京大学大気海洋研究所

¹ AORI, The University of Tokyo

気候モデルMIROCは結合モデル相互比較実験CMIP3に多数の実験結果を提出し、IPCC第4次評価報告書(AR4)にも貢献してきた。現在は、CMIP5/AR5で用いられる予定の新版モデルも完成している。一方で、MIROCグループは全ての計算結果をCMIPに提出したわけではなく、潜在的に気候モデルコミュニティ外部にとっても有益な計算結果を含む。ここでは、産業革命前の条件で行った長期のコントロール実験のデータ(旧版で3600年、新版で500年)を紹介する。それらのデータにこういった用途があるかを議論したい。

キーワード: 全球気候モデル, 長期シミュレーション

Keywords: GCM, multi-century simulations